

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	小山市役所			代表者名	浅野 正富
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	情報政策課	連絡先電話番号	0285-22-9343
担当者役職	室長	担当者氏名	藤田 馨子	連絡先E-mail	
住所	3238686 栃木県小山市中央町1-1-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	生成AI導入事業
概要	職員向けの「生成AIによる業務効率化とリスク対策について」の研修を行い、職場における生成AIの業務利用の拡大を図る。		
支援を求める分野	AI活用 生成AI活用		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	408	令和7年1月27日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年1月22日	事前打合せ(オンライン)	9時30分	10時30分	
				活動時間（分）	60
2-2.	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
派遣場所	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	関 治之
評価	大変よい
上記評価の理由 （どのようなところがよかったか等詳細に）	<ul style="list-style-type: none">・次回開催予定の研修内容についての打ち合わせでしたが、担当からの説明の不足部分を質問をして要望を聞き出しいただきました。・より効果的な研修とするため、事前アンケートを取る予定でしたが、そのアンケート内容についてアドバイスをいただきました。・当市の持つ課題に対して、他自治体の事例をもとに、明確なアドバイスをいただきました。
アドバイザーへの要望事項	<ul style="list-style-type: none">・事前アンケート調査結果を、研修前日に送付しますので、研修前に目を通していただけますようよろしくお願いします。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	4人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	4	0	0	0
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	・2023年10月に、職員の生成AI利用を開始したが、個人による生成AIの活用能力に依存しており、利用者拡大と効果的な利用になっていない				
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	・職員自らが担当する業務に生成AIを積極的に活用し、業務効率化を推進する職場となる。 ・他部署における相談業務に生成AIの利用拡大を図り、市民に寄り添った的確な支援ができるようになる。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・当市の持つ職員のAI利用がなかなか広まらないという課題に対して、利用者を集めて勉強会を開催し、そこでの利活用方法の提案を受けたりするとよい、との次のアクションに対する明確なアドバイスをいただきました。 			
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・課題への対応策について手段がわからない状態であったが、まず意欲のある職員を育て広めるという方針、そのために取るべき手段が明確となり、即取り組み始めることができました。 			
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない		
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	事前打ち合わせのため、成果物は特になし			
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのため			
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他		
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の積極的な生成AIの活用による業務効率化の結果、職員の作業時間が短縮された分を市民サービスの充実に振り当てる ・相談業務等の生成AIの利用により、より質の高い市民に寄り添った的確な支援ができるようになる。 			
5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 <table border="1" style="float: left; margin-right: 20px;"> <tr> <td>掲載許可</td> <td><input type="radio"/>掲載可</td> </tr> </table> https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/			掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可			
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください				
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。				